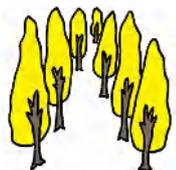


ボランティア通信



第100号（平成28年11月10日）

発行／社会福祉法人 野田市社会福祉協議会
野田市ボランティアセンター

〒278-0003 野田市鶴奉5-1(総合福祉会館内)

TEL 7124-3939 FAX 7124-8883

http://www.nodasyakyo.or.jp

E-mail:noda-vc@nodasyakyo.or.jp

◆開設時間 月曜～金曜 午前8:30～午後5:15

祝 ボランティア通信 第100号！！ 記念号

平成12年5月25日の第1号発行から16年。ついに第100号の発行となりました！

第100号では、ボランティアセンターの歴史を振り返り、ボランティアセンターに関わりの深い方々のお話を伺いました。

昭和55年に18団体、個人登録者3名の登録からスタートしたボランティアセンター。今では100団体、個人登録者256名と登録数も増え、みなさまの活躍の場も増えています。今後も、みなさまにとって有意義な情報となるよう、魅力ある紙面作りと情報発信をしていきたいと思ひます。

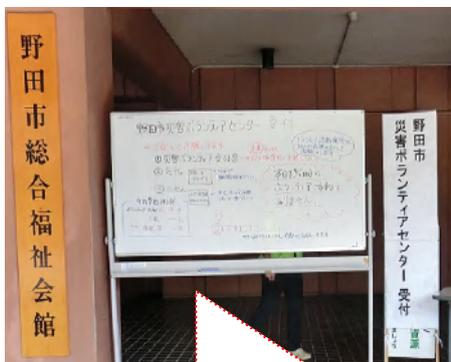


ボランティアセンター入口の様子。明るい窓口、わかりやすい掲示を心がけています。お気軽にお立ち寄りください。



市役所の入口にも情報掲示コーナーがあります。出来上がったしおりも置いてあります。ご自由にお持ちください。

ボラセンボランティア。しおり作りボランティアの様子。使用済みの切手を利用して素敵なしおりが出来上ります。



野田市災害ボランティアセンターの設置。たくさんのボランティアが参加してくださいました。災害への備えについて考える機会となりました。



みなさまに支えられてのボランティアセンターです。今後ともよろしくお願ひいたします。



ボランティアセンターのあゆみ

野田市社会福祉協議会
会長 藤井 浩



ボランティア通信第100号の記念号の発刊おめでとうございます。
現在急速に進んでいる少子高齢化を迎えている中、多くのボランティアの皆様が、障がい者を始め弱者といわれている子ども・高齢者の日々の生活の見守りや援助をしております。

昭和時代に結成されたボランティアグループが4グループありますが、その当時の障がい者福祉会の仲間において、視覚・聴覚・身体障がい者が一緒に活動しておりました。

お互いにコミュニケーションをとるため、「手話」「点字」「朗読」が必要になり「けやきの会」「点訳奉仕会」「あいの会」等が立ち上がりました。その当時は、「ボランティアをしたいがどんな事がボランティアかわからない」という声が市民の皆様から聞こえてきました。そんな時、ボランティア連絡協議会を立ち上げ、その後ボランティアセンター運営委員会が設置され、福祉のまちづくりフェスティバル等のイベントを通じボランティア活動等の啓発活動を実施し、今日に至っております。

野田市ボランティアセンター
センター長 大塚 盛也



野田市ボランティアセンターでは、ボランティア活動の推進・支援を目的に、ボランティア活動に「参加したい」、「手伝ってほしい」人たちのための相談窓口として、皆さんの

ボランティア活動を応援しています。

ボランティアは、特別なことを行うわけではありません。誰もが住みよい地域社会にするために、「一人ひとりが自分にできることを行おうとする気持ち」こそが、ボランティアの本質ではないでしょうか。あまりボランティア活動を難しく考えず、身近な事に関心を持って、できることから始めてはいかがでしょうか。

さあ！ボランティアを始めましょう。



市内ボランティアグループ相互の情報交換などを行い、地域福祉の増進のため結成されました。



グループや個人のボランティアに興味のある人が集まり、楽しい交流の場でした。



平成25年9月竜巻が発生。野田市災害ボランティアセンターが設置され、たくさんの災害ボランティアが活躍されました。

昭和		平成											
26年10月	55年4月	6年9月	9年4月	9年10月	11年12月	12年3月	12年5月	14年3月	14年11月	15年6月	25年9月	26年11月	27年9月
野田市社会福祉協議会設立	野田市社会福祉協議会の中にボランティアセンター設置 (ボランティア登録数18団体、個人登録3名)	野田市ボランティア連絡協議会設置	野田市ボランティアセンター運営委員会設置	第1回福祉のまちづくりフェスティバルを市と共催	第1回ボランティアのつどい開催	手をつなぐ親の会との共催で知的障がい者とボランティアのつどい「じょいんと」開始	ボランティア通信第1号発行	総合福祉会館に野田市社会福祉協議会の事務所移転	第1回市民ふれあいハートまつり開催 (社協が事務局を担当)	関宿町社会福祉協議会と合併	野田市に発生した竜巻被害に対し、野田市災害ボランティアセンター開設	介護支援ボランティアポイント事業開始	市内在住のボランティア活動希望者を送迎するためのボランティアバスを運行



手をつなぐ親の会と共催の「じょいんと」夏・秋・春の年3回開催しています。バーベキューや1泊のお泊りもしました。色々などころに出かけています。

通信第1号。じょいんとの思い出が詰っています。



第1回市民ふれあいハートまつりの様子。天候にも恵まれ3000人も参加者が訪れました



第2回目の様子



野田市ボランティアセンター運営委員会
委員長 戸邊 敦子さん



私がボランティア運営委員に関わったのは平成11年頃、清水地区社協事務局長の時でした。

当時各地に地区社協設置が叫ばれ、どの地域も検討に検討を重ね、現在22の地区社協が円滑に運営されており大変喜ばしい限りです。

時は移り、平成20年から私は運営委員会委員長となり多種のボランティア団体や福祉施設担当者や接し、ボランティアの受け手、担い手として双方がお互いの意見交換をし、助け助けられ、社会的弱者に幸せを感じて頂き、地域福祉が向上することを願っています。

ボランティアは自分のため、やらせて頂く精神で特技や趣味、健康な身体を生かし、受け手のため、気軽に参加しませんか？きっとあなたを待っている人がいますよ！！

野田市ボランティア連絡協議会
初代会長 中島 美代子さん



今から22年前、平成6年9月6日「共に生きる」社会を目指して「野田市ボランティア連絡協議会」が設立されました。

ボランティア活動に対する認知度が低かった頃「社会福祉協議会」は櫛のホールのおすぐ近く、路地の奥の方に事務所を構えていた時もありました。転々と漂流する社協と共に、私達も自転車を取りまわしての漂流活動でした。変化に遅れがちな野田市に危機感をもつ私達よりも真剣だったのが、障がい者団体やその家族でした。私達は手を差し伸べただけではありません。その方達によって気付かされ、励まされて来ました。世は高齢化社会！！多様な活動をする仲間も加わりました。「和顔愛語」温かく寄添いながら一緒に生きましょうー

ボランティアの声

～個人・団体が活動されている方々のお話を伺いました～



質問

- ①ボランティア通信はお読みいただいていますか？お役に立っていますか。
- ②ボランティアセンターとの思い出をお聞かせください。
- ③ボランティア通信に載せて欲しい内容、紙面についてのアドバイスをお願いいたします。

- ①楽しみに拝見しています。
 - ②助成金申請書類の書き方の手解きをしてもらったり、スタッフの方との交流が楽しみ。
 - ③会のメンバー募集など呼びかけてもらえたら嬉しい。紙の色は明るいほうが良いと思う。
- 団体 Sさん

- ①他の方の活躍の様子が伺えて楽しみに読んでいます。
 - ②一生懸命取り組んでいる様子が伝わります。
 - ③記事は要点のみで、その分写真を大きくし、視覚に訴える手法も良いと思う。記事の詰め込み感もあり読みにくい部分もあります。
- 個人 Kさん

- ①目を通しています。
 - ②機器の故障など困った時に助けてもらっています。
 - ③近隣他市のボランティアの状況など知りたい。団体の紹介は良いと思う。
- 団体 Oさん

- ①サークル内で回覧、拝見しています。
 - ②夏休みボランティア体験で参加者が興味をもってくれたこと。
 - ③サークルの活動が広く知られるように紹介記事など載せてくれたら嬉しい。
- 団体 Sさん

- ①楽しみに読んでいます。多くの方が活躍されている様子がよくわかります。
 - ②個人ボラの交流バスハイクはよかったです。
 - ③紙面緒内容が多岐に渡っていてよい。
- 個人 Tさん

- ①読んでいます。
 - ②紙面で募集していただいて、継続して活動してくれる方が増えています。
 - ③字が細かく、写真が分かりにくい。改善できたらお願いしたい。
- 団体 Kさん

- ①隅々まで熟読しています。
 - ②何か社会の為にとセンターへ足を向け、その際の職員の丁寧な対応が印象に残っています。
 - ③記事が満載でやや読みにくい感じはあり。
- 個人 Sさん

- ①イベント情報を読み、できる範囲で参加しています。
 - ②職員の方に親しみがありません。
 - ③写真が鮮明になると良いと思う。
- 個人 Yさん

- ①読んでいます。
 - ②年度初めの出会いの季節にドキドキします。
 - ③団体の抱える悩みなど解決策など伺えたら参考になるかも。
- 団体 Iさん

- ①読んでいます。
 - ②作業に配慮をいってありがとうございます。
 - ③後継者不足に悩んでいるのでメンバー募集などPRしてほしい。
- 団体 Cさん

- ①読んでいます。ボランティア体験報告がいいです。
 - ②バスハイクでの交流。参加者との交流は勉強になりました。
 - ③盛り沢山の内容で十分です。
- 個人 Oさん

～受け入れされている施設の担当の方々のお話しを伺いました～

質問

- ①ボランティア通信はお読みいただいていますか？お役に立っていますか。
- ②ボランティア通信に載せて欲しい内容、要望をお聞かせください。
- ③施設とボランティアさんとの思い出に残っているエピソードをお聞かせください。



- ①情報収集の資料として活用しています。
 - ②グループの紹介は依頼する際の参考になります。
 - ③ハンドベルの団体に教わり、利用者と職員も一緒に演奏した時の一体感は感動的でした。
- 高齢者施設

- ①毎号楽しく読んでいます。
 - ②行事のお手伝いでたくさんボランティアがきてくれます。
 - ③カラーになるとよいですね。情報満載な紙面を期待しています。
- 学校関係

- ①多くの方が色々なボランティア活動をされている事に驚きました。
 - ②特になし。
 - ③植栽の剪定をしていただいた。専門的な知識もありいろいろと教えていただきました。
- 障がい者施設

- ①読んでいます。ボラを依頼する際の参考にしています。
 - ②ボラの数が増えたらよいと思う。
 - ③何度か来ているボラは利用者の名前を覚えてくれ、一緒に楽しめる内容を考えてくれたりとの配慮が嬉しかった。
- 障がい者施設

- ①読んでいます。
 - ②特になし。
 - ③影絵のボラにお越しいただいた際、カラフルな影絵に利用者が感激していた様子が印象に残っています。
- 高齢者施設

- ①読んでいます。
 - ②特になし。
 - ③囲碁・麻雀などのお相手て活動して下さる方がいらして感謝しています。
- 高齢者施設



ボランティア・イベント情報!

◆◆◆ボランティア募集◆◆◆

【申込み・お問合せ】

野田市ボランティアセンター

TEL 04-7124-3939

記号説明

★障がい者 ▲高齢者 ◆その他

単発ボラ

★のだネット「ゆったりカフェ」(鶴奉)

地域生活支援センター「のだネット」では、障がいのある方がお休みの日に集える場としてゆったりカフェを開催しています。今回は消しゴムハンコ作りです。

【日 時】11月20日(日) 13:00~

【場 所】中央公民館 学習室

【持ち物】あればカッターナイフ持参

定期ボラ

▲あずみ苑グランド柳沢

「体操」を教えて下さる方を募集

*30分~1時間程度

*曜日・時間は応相談

*内容はお任せします

単発ボラ

★秋のじょいんと(鶴奉)

【日 時】11月27日(日)

13:30 中央公民館1階ロビー集合

16:30 解散予定

【場 所】勤労青少年体育室

【持ち物】室内履き、飲み物、動きやすい服装でお願いします

【内 容】知的障がいのある方との軽スポーツ(大玉ころがし、玉入れなど)



スポーツの秋、一緒に楽しみ
ましょう♪

参加者募集

◆ボランティアサロン バスハイク交流会 参加者 募集!

【日 時】12月9日(金)

8:20 中央公民館ロビー集合

17:00 解散予定

【対 象】個人登録ボランティア

【定 員】20名(先着順)

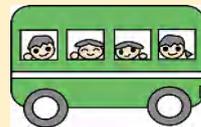
【参加費】1,500円(昼食代) お釣りのないようお願いします。

【内 容】・群馬県社会福祉総合センター

福祉用具・展示場での見学・体験(義肢の製造過程の見学を含む)

・ガトーフェスタハラダの工場見学

ラスクで有名なハラダの工場見学です。お土産を購入したりできます。



ボランティア同士交流を深
めましょう♪

みなさんにお会いできるの
を楽しみにしています!

ボランティアセンターからありがとう

100号記念紙という事もあり、たくさんの方にご協力をいただきながら形となったこの号は、現在のボランティア通信の考えるべき点・これからに向けてできる事、等様々なご意見をみなさまから伺うことができ、ボランティアセンター一同にとっても重要な号となりました。

また、この号を切欠に過去の資料や貴重なお話を聞き、先人の知恵を知ることができる機会となったのも幸いです。より多くの方への読みやすい情報発信・ボランティア活動というものを身近に感じていただけるような紙面づくりの知恵を今後に生かしていきたいと思いません。ご協力いただきましたみなさま本当にありがとうございました。 北川

この通信の作成期間は、たくさんの方の顔を思い浮かべながら、また色々な事を思い出しながらの作業でした。古い資料を見ながら、ついつい思い出話が盛り上がり、作業の手が止まる...なんて事もありました(笑)昔のボラセン話なども伺う事ができ、これまでを振り返る良い機会にもなりました。また、先輩方の知恵も拝借し今後のボラセンに生かしていけないと!と決意も新たになりました。

これからも、明るいボラセン!を合言葉に務めていきたいと思えます。

100号発行にあたり、ご協力いただきましたみなさまに心よりお礼を申し上げます。

今後ともセンター一同をよろしく願いいたします。 眞山・伊藤

—風の街のおはなし会—

日時：11月24日(木)

10:30~12:00

場所：興風図書館 2階会議室

参加費：無料

申込みも不要です。当日直接お越しください

主催：おはなしパレット興風
問合せ：安井 ☎7122-6623

—第15回 大人のための おはなし会—

日時：11月26日(土)

10:30~12:00

場所：南コミュニティ会館2階 第1集会室

参加費：無料(小さなお子様はご遠慮ください)

申込みも不要です。当日直接お越しください

共催：野田市立南図書館
おはなしパレットみなみ
問合せ：南図書館7125-7981

—笑紫会—

第16回 落語発表会

日時：12月10日(土)

12:00~17:00

場所：中央公民館1階 講堂

参加費：無料

問合せ ☎7122-3038

—雲雀ハーモニカクラブ—

定期発表会&藪谷幸男独奏会

日時：平成29年2月18日(土)

13:00~17:00

場所：中央公民館1階 講堂

参加費：無料

問合せ ☎7125-6622

第15回市民ふれあいハートまつり

～みんなが・みんなで・みんなのふくし～

とき 平成28年11月19日(土) 午前10時~午後2時

ところ 野田市中央公民館・総合福祉会館・中央公民館前の時計の広場

ボランティア
活動展示

小中学生
ポスター展

発表

沖縄エイサー、スクエアステップ、えだまめ
体操、ワグダンス、ハーモニカ演奏
合唱、よさこいソーランなど

実演・体験

昔遊び、おもちゃ病院、
クワト体験、要約筆記、
相談会・バルーンアートなど

販売

縫製品、クッキー、マドレーヌ、花、
蕎麦、焼きそば、りんご、
とん汁、雑貨など

入場無料!



鈴々舎馬風

寄席鑑賞会

文化会館大ホールで
同時開催!

(手話通訳、要約筆記、
磁気ループあり)



林家パー

文化会館ロビーでは
「福祉のまちづくりフェスティ
バル」を開催

展示コーナー、体験コーナー、
ちょっと一息など。
スタンプラリーも開催しています。